

地下鉄短信（第176号）平成27年2月5日発行

編集（一社）日本地下鉄協会 責任者 向田正博
電話 03-5577-5182(代) FAX 03-5577-5187



記事1.【仙台市地下鉄】東西線レール締結式を実施

2.【福岡市地下鉄】七隈線開業10周年を迎える

1.【仙台市地下鉄東西線】レール締結式を実施

今年12月6日開業を予定している仙台市地下鉄東西線で、2月2日に「レール締結式」が行われ、営業キロ 13.9 km、建設キロ 14.4 kmの全線のレールが繋がった。

会場となった大町西公園駅の軌道階には、関係者約60人が集まり、奥山恵美子仙台市長らが最後のボルトを締める様子を見守り、レール締結を祝った。

平成18年に工事着手した仙台市地下鉄東西線事業は、東日本大震災による半年間の工事中断や、復興需要の増大による作業員や資材不足の影響を受けたが、平成25年にはトンネルが全線開通するなど、工事再開後に大きな遅れはなく、ほぼ予定通りに進んでいる。軌道工事については、平成24年に着手し、レールや枕木、リアクションプレートの敷設等を進めてきたが、今回のレール締結をもって完了した。



「仙台市交通局提供」

奥山仙台市長は、「開業に向けて、より快適により安全にご利用いただけるよう、万全の体制で取り組んでいく」と語った。

今後は電気設備や信号通信工事を進めるとともに、車両の試験走行や駅務員、運転士の訓練を重ね、開業に備える。

2.【福岡市地下鉄】七隈線開業10周年を迎える

平成17年2月3日に開業した福岡市地下鉄七隈線が、本年10周年を迎えた。

七隈線は、西南部地域の渋滞解消の切り札として計画され、安全面はもちろんのこと、ユニバーサルデザインや使いやすさの観点等において様々な工夫をこらしながら整備された。

開業当初から、全駅にエレベーター、エスカレーター等が整備されるとともに、全国に先駆けてホームドアも設置され、この10年間、大きな事故もなく、バリアフリーやデザイン等に関して、様々な賞も受賞した。

1日あたりのご利用者数については、開業直後の平成17年度は約4.4万人だったが、現在では60%以上増加し、平成25年度は約7.1万人となっ

ている。

また、現在、天神南駅と博多駅を結ぶ地下鉄七隈線延伸事業が進められており、平成32年度の開業を目指している。

福岡市交通局では、「今後とも、安全・安心を最優先に、よりお客様に親しまれるようサービスの向上に努めていく」こととしている。

(参考)

◆ご利用者数の推移（1日平均）



◆七隈線の主な受賞

平成17年2月 機械工業デザイン賞（経済産業大臣賞）【3000系車両デザイン】

平成17年12月 SDA大賞（経済産業大臣賞）【七隈線のトータルデザイン】

平成18年1月 バリアフリー化推進功労者表彰（内閣府特命担当大臣賞）

【七隈線（施設整備、車両）のバリアフリー化】

平成18年9月 ローレル賞【3000系車両】

平成20年5月 環境デザイン賞【七隈線】

平成27年度「児童福祉週間」の標語

【入選作品】

小さな手 君を支える 大きな手 (石井 駿さん 14歳 千葉県)

(注) 必要に応じ、社内へ転送、回覧などをお願いします。

配信先を変更又は追加した方がよい場合は、新しい配信先の職名、氏名及びメールアドレスをお知らせ下さい。

本短信について、ご意見をお寄せ下さい。

連絡先: mukaida@jametro.or.jp